

【原著】

## 学生による授業評価アンケート項目の再検討

—広島文教女子大学の場合—

田 村 進

The Reexamination of Student Course Evaluation Questionnaire Items:  
The case of Hiroshima Bunkyo Women's University

Susumu Tamura

### I. 緒 言

2008年4月1日に施行された改正大学設置基準第25条の3により、「大学は、当該大学の授業の内容及び方法の改善を図るための組織的な研修及び研究を実施するものとする」とされ、大学における Faculty Development (FD) 活動が義務化されている。このFD活動には、講演会やワークショップなどさまざまなものがあるが、代表的な取り組みとして学生による授業評価アンケートを挙げることができる。文部科学省(2014)の報告によると、平成24年度現在、学生による授業評価アンケートを実施している大学は722大学、国内の大学の94.1%に及んでおり、FD活動義務化の影響とともに授業評価アンケート実施が各大学に定着していることがうかがえる。

この授業評価アンケートは、教授活動が学習者にどのように受け止められているかをデータとしての確に収集するモニタリング機能を有し、授業担当者は得られたデータから自己の教授活動の点検・評価、そして改善を図ることができる(吉川ほか, 2011)。授業評価アンケートの評価項目に「授業のわかりやすさ」、「内容の理解度」、「授業に対する興味・関心」、「授業中の態度」、「担当者の熱意・意欲」、「担当者の話し方・声のボリューム」を8割以上の大学が採用している(文部科学省, 2014)ことは、上述した実施目的を反映していると言えよう。また各大学は、開講年度・学期(田実・竹原, 2008)、学部・学年(田実ほか, 2014)、必修/選択科目という科目の位置づけの違い(谷口, 2013)、講義/演習という授業の種類別(谷口, 2013)等の観点から評価項目の再検討を行い、授業評価アンケートの実質化を図ろうとしていると言えよう。

広島文教女子大学(以下、「本学」とする)においても、2001(平成13)年度に授業評価アンケートを導入し、評価項目や調査方法の変更を行いながら継続的に実施しており、授業担当者の教授活動の点検・評価及び改善に一定の役割を果たしてきたと考えられる。しかし、「新たな未来を築くための大学教育の質的転換に向けて—生涯学び続け、主体的に考える力を育成する大学へ—」(中央教育審議会, 2012)にみられるように、教育機関としての質保証が大学に求められ、事前・事後学修の徹底や双方向的な授業展開等による学生の自律学修が重視される現在においては、授業評価アンケートに求められる内容が従来と同様で十分であるとは考えられない。

以上の内容を踏まえ、本研究では、これまでに本学で実施されてきた授業評価アンケートに

ついて、授業実施形態（講義／演習・実技）及び受講者数による差異について検討するとともに、学生の自律学修促進の観点から評価項目を提案することを目的とした。

## Ⅱ. 方 法

### 1. 調査対象

2012年度及び2013年度に本学で実施された授業評価アンケートを調査対象とした。各年度・学期の対象授業科目数及び受講者数は、2012年度前期が125科目6,054名、2012年度後期が122科目5,243名、2013年度前期が145科目6,595名、2013年度後期が137科目5,948名であった。なお、1つの授業科目をいくつかのクラスに分けて実施している授業については、それぞれのクラスを1科目としてカウントしている。

### 2. 授業評価アンケートの内容及び実施方法

両年度とも同じ授業評価アンケートを、同様の手続きで実施した。使用した授業評価アンケートは、受講者がマークシートへ記入するという無記名方式のものであり、受講者の学年及び所属学科、授業評価に関する11の評価項目「1. 教員は毎回授業のねらい（目標）などの情報ははっきり示しましたか」「2. 教員の話は聞き取りやすかったですか」「3. 教員は熱心に授業を行っていましたか」「4. 教員は学生からの質問・意見に適切に対応していましたか」「5. 教員は学生と公平に関わっていましたか」「6. 教員は学生の遅刻や秩序を乱す授業態度に関して、適切に対応していましたか」「7. 教材等の準備や提示方法は、授業の理解を深める上で効果的でしたか」「8. 授業の時間配分は適切でしたか」「9. この授業はわかりやすかったですか」「10. この授業を受けて、シラバスに到達目標として掲げられている知識や能力を獲得できましたか」「11. 全体としてこの授業に満足していますか」から構成された。

これらの評価項目について、学年及び所属学科については該当する回答の選択を、授業評価に関する問いについては「1：全くそう思わない」「2：そう思わない」「3：そう思う」「4：とてもそう思う」の4件法による回答を求めた。なお、授業評価アンケートは、原則として最終回の授業の終了前10分程度を利用して実施した。

### 3. 分析方法

得られた回答のうち、授業評価に関する11の評価項目に欠損値のあるものは削除した。その上で、受講者数が少数であるために生じると推測される授業評価の高低の影響を排除するために、受講者数が10名未満となった授業科目は分析対象から除外した。このようにして得られた回答を、調査実施年度・学期ごとに全授業科目、講義科目、演習・実技科目に分け、評価項目間及び受講者数と評価項目の関連について、Pearsonの積率相関（ $r$ ）を用いて分析を行った。なお、統計解析にはIBM SPSS Statistics 22を使用し、有意水準は5%未満とした。

## Ⅲ. 結 果

### 1. 分析対象授業科目数及び受講者数

欠損値及び受講者数が10名未満であった授業科目のデータを削除した結果、分析対象となった授業科目数、受講者数とその最大値・最小値・平均値及び標準偏差を表1に示した。2012年度に比べ2013年度の調査対象科目数が多く、このために受講者数が多くなっていること、また、

後期に比べ前期の受講者数が多いことが見てとれるが、平均受講者数をみると両年度、両学期とも同様の受講状態であることがうかがえる。なお、有効回答率は、2012年度前期が94.7%、同後期が92.5%、2013年度前期が96.7%、同後期が93.6%であった。

## 2. 各評価項目の平均得点及び標準偏差

調査実施年度・学期ごとの全授業科目、講義科目、演習・実技科目について、授業評価に関する11の評価項目の平均得点と標準偏差を表2に示した。すべての年度・学期、そしてすべての評価項目において演習・実技科目の平均得点が最も高くなっている。また、各評価項目の平均得点は3.00～3.53の範囲にあることが見てとれる。

## 3. 評価項目間の関連

2012年度前期に実施した調査について、全授業科目を対象に授業評価アンケートの評価項目間の相関分析結果を表3に、講義科目を対象にした結果を表4に、演習・実技科目を対象にした結果を表5に示した。同様に、2012年度後期の全授業科目を表6、講義科目を表7、演習・実技科目を表8に示した。2013年度についても同様に、前期の全授業科目、講義科目、演習・実技科目については表9、表10、表11に、後期の全授業科目、講義科目、演習・実技科目については表12、表13、表14にそれぞれ示した。調査を実施した年度・学期を問わず、また全授業科目、講義科目、演習・実技科目の別を問わず、すべての評価項目の組み合わせで有意な正の相関関係が認められた ( $r = .443 \sim .828$ , いずれも  $P < .01$ )。このことから、11の評価項目それぞれの間には関連があり、一方の評価項目の得点が高くなれば、もう一方の評価項目の得点も高くなると言える。

## 4. 受講者数と評価項目の関連

調査実施年度・学期ごとの全授業科目、講義科目、演習・実技科目について、受講者数と各評価項目の得点との相関分析結果を表15に示した。全授業科目については、2012年度前期及び同後期に受講者数と評価項目6との間に有意な相関が見出されなかったが、この他のすべての組み合わせにおいて有意な負の相関が認められた ( $r = -.234 \sim -.049$ , いずれも  $P < .01$ )。また、講義科目についても同様に、2012年度前期及び同後期に受講者数と評価項目6との間に有意な相関が見出されなかったが、この他のすべての組み合わせにおいて有意な負の相関が認められた ( $r = -.252 \sim -.036$ , 2013年度前期の評価項目6との間のみ  $P < .05$ , その他は  $P < .01$ )。そして、演習・実技科目については、2012年度前期では受講者数と評価項目10を除くすべての組み合わせにおいて ( $r = -.184 \sim -.077$ , 評価項目8との間のみ  $P < .05$ , その他は  $P < .01$ )、2013年度前期では評価項目6 ( $r = -.083$ ,  $P < .01$ )、2013年度後期では評価項目6 ( $r = -.093$ ,  $P < .01$ )、評価項目9 ( $r = -.055$ ,  $P < .05$ )、評価項目10 ( $r = -.061$ ,  $P < .05$ )との間にそれぞれ有意な負の相関が、2012年度後期では評価項目4 ( $r = .079$ ,  $P < .01$ )との間に有意な正の相関が認められた。

## IV. 考 察

本研究の目的は、これまで本学で用いられてきた学生による授業評価アンケートの評価項目について、授業実施形態（講義／演習・実技）及び受講者数による差異について検討するとともに、学生の自律学修促進の観点から評価項目を提案することであった。

表1 授業アンケート実施年度・学期ごとの分析対象科目数と受講者数の最大値・最小値・平均値及び標準偏差

	2012年度						2013年度					
	前期			後期			前期			後期		
	全授業科目	講義科目	演習・実技科目	全授業科目	講義科目	演習・実技科目	全授業科目	講義科目	演習・実技科目	全授業科目	講義科目	演習・実技科目
科目数(科目)	120	90	30	117	82	35	137	100	37	129	89	40
受講者数(人)	5,732	4,816	916	4,849	3,744	1,105	6,375	5,086	1,289	5,566	4,123	1,443
Max	284	284	57	273	273	101	325	325	52	313	313	124
Min	11	13	11	10	11	10	11	11	12	10	11	10
M	47.8	53.5	30.5	41.4	45.7	31.6	46.5	50.9	34.8	43.2	46.3	36.1
SD	39.5	43.8	10.6	29.8	33.4	15.5	42.3	48.6	9.8	33.4	36.9	23.0

表2 授業評価アンケート実施年度・学期ごとにみた全授業科目、講義科目、演習・実技科目の評価得点の平均値と標準偏差

	2012年度						2013年度					
	前期			後期			前期			後期		
	全授業科目	講義科目	演習・実技科目	全授業科目	講義科目	演習・実技科目	全授業科目	講義科目	演習・実技科目	全授業科目	講義科目	演習・実技科目
1 教員は毎回授業のねらい(目標)などの情報をはつきりと示しましたか。	3.22	3.20	3.37	3.27	3.25	3.35	3.24	3.22	3.30	3.26	3.23	3.35
	(0.62)	(0.63)	(0.58)	(0.61)	(0.61)	(0.61)	(0.61)	(0.62)	(0.57)	(0.61)	(0.62)	(0.57)
2 教員の話は聞き取りやすかったですか。	3.14	3.08	3.42	3.20	3.16	3.36	3.16	3.11	3.34	3.19	3.14	3.34
	(0.71)	(0.71)	(0.65)	(0.69)	(0.70)	(0.67)	(0.70)	(0.70)	(0.67)	(0.69)	(0.70)	(0.66)
3 教員は熱心に授業を行っていましたか。	3.39	3.37	3.53	3.42	3.40	3.46	3.36	3.35	3.43	3.38	3.36	3.44
	(0.58)	(0.59)	(0.55)	(0.58)	(0.58)	(0.59)	(0.58)	(0.58)	(0.57)	(0.57)	(0.57)	(0.56)
4 教員は学生からの質問・意見に適切に対応していましたか。	3.27	3.22	3.53	3.30	3.26	3.43	3.26	3.22	3.39	3.28	3.23	3.40
	(0.63)	(0.63)	(0.56)	(0.62)	(0.62)	(0.61)	(0.62)	(0.62)	(0.60)	(0.61)	(0.61)	(0.59)
5 教員は学生と公平に関わっていましたか。	3.30	3.26	3.51	3.32	3.29	3.43	3.28	3.26	3.38	3.29	3.25	3.41
	(0.61)	(0.62)	(0.50)	(0.60)	(0.60)	(0.62)	(0.60)	(0.60)	(0.57)	(0.61)	(0.61)	(0.56)
6 教員は学生の遅刻や欠席を乱す授業態度に関して、適切に対応していましたか。	3.18	3.15	3.33	3.24	3.22	3.34	3.19	3.17	3.27	3.22	3.20	3.28
	(0.66)	(0.67)	(0.58)	(0.62)	(0.63)	(0.61)	(0.63)	(0.65)	(0.56)	(0.61)	(0.62)	(0.59)
7 教材等の準備や提示方法は、授業の理解を深める上で効果的でしたか。	3.21	3.17	3.39	3.26	3.23	3.36	3.19	3.17	3.30	3.24	3.20	3.34
	(0.65)	(0.65)	(0.57)	(0.64)	(0.65)	(0.63)	(0.64)	(0.64)	(0.59)	(0.63)	(0.63)	(0.57)
8 授業の時間配分は適切でしたか。	3.22	3.18	3.43	3.23	3.20	3.33	3.19	3.17	3.31	3.25	3.22	3.33
	(0.65)	(0.66)	(0.58)	(0.64)	(0.64)	(0.65)	(0.66)	(0.67)	(0.61)	(0.63)	(0.64)	(0.60)
9 この授業はわかりやすかったですか。	3.07	3.00	3.41	3.13	3.09	3.29	3.08	3.03	3.28	3.13	3.07	3.30
	(0.74)	(0.74)	(0.64)	(0.73)	(0.73)	(0.71)	(0.74)	(0.74)	(0.68)	(0.72)	(0.73)	(0.68)
10 この授業を受けて、シラバスに到達目標として掲げられている知識や能力を獲得できましたか。	3.14	3.10	3.34	3.20	3.17	3.31	3.15	3.12	3.27	3.19	3.16	3.29
	(0.63)	(0.64)	(0.54)	(0.62)	(0.61)	(0.63)	(0.62)	(0.63)	(0.58)	(0.62)	(0.63)	(0.58)
11 全体としてこの授業に満足していますか。	3.13	3.07	3.41	3.20	3.16	3.34	3.14	3.09	3.32	3.19	3.14	3.34
	(0.70)	(0.70)	(0.62)	(0.69)	(0.69)	(0.69)	(0.70)	(0.71)	(0.65)	(0.68)	(0.69)	(0.64)

カッコ内は標準偏差

表 3 2012年度前期の全授業科目についての授業評価アンケート項目間の相関係数

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
1 教員は毎回授業のねらい(目標)などの情報をはつきりと示しましたか。		.608**	.569**	.583**	.565**	.527**	.640**	.518**	.619**	.636**	.623**
2 教員の話は聞き取りやすかったですか。			.587**	.607**	.552**	.480**	.629**	.553**	.702**	.620**	.673**
3 教員は熱心に授業を行っていましたか。				.617**	.612**	.491**	.591**	.528**	.561**	.568**	.586**
4 教員は学生からの質問・意見に適切に対応していましたか。					.694	.504**	.629**	.366**	.623**	.605**	.566**
5 教員は学生と公平に関わっていましたか。						.542	.600**	.555**	.564**	.573**	.596**
6 教員は学生の遅刻や秩序を乱す授業態度に関して、適切に対応していませんでしたか。							.544	.458**	.474**	.526**	.596**
7 教材等の準備や提示方法は、授業の理解を深める上で効果的でしたか。								.603**	.701**	.703**	.702**
8 授業の時間配分は適切でしたか。									.604**	.606**	.618**
9 この授業はわかりやすかったですか。										.721**	.782**
10 この授業を受けて、シラバスに到達目標として掲げられている知識や能力を獲得できましたか。											.737**
11 全体としてこの授業に満足していますか。											

\*\* : P < .01

表 4 2012年度前期の講義科目についての授業評価アンケート項目間の相関係数

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
1 教員は毎回授業のねらい(目標)などの情報をはつきりと示しましたか。		.597**	.561**	.585**	.563**	.521**	.637**	.510**	.617**	.634**	.622**
2 教員の話は聞き取りやすかったですか。			.579**	.596**	.539**	.473**	.619**	.539**	.690**	.619**	.666**
3 教員は熱心に授業を行っていましたか。				.613**	.612**	.486**	.586**	.522**	.547**	.560**	.577**
4 教員は学生からの質問・意見に適切に対応していましたか。					.691	.499**	.621**	.352**	.606**	.596**	.620**
5 教員は学生と公平に関わっていましたか。						.537	.593**	.544**	.545**	.564**	.584**
6 教員は学生の遅刻や秩序を乱す授業態度に関して、適切に対応していませんでしたか。							.535	.443**	.459**	.510**	.463**
7 教材等の準備や提示方法は、授業の理解を深める上で効果的でしたか。								.593**	.697**	.700**	.700**
8 授業の時間配分は適切でしたか。									.591**	.604**	.606**
9 この授業はわかりやすかったですか。										.723**	.776**
10 この授業を受けて、シラバスに到達目標として掲げられている知識や能力を獲得できましたか。											.743**
11 全体としてこの授業に満足していますか。											

\*\* : P < .01

表 5 2012年度前期の演習・実技科目についての授業評価アンケート項目間の相関係数

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
1 教員は毎回授業のねらい(目標)などの情報をはつきりと示しましたか。		.640**	.585**	.525**	.536**	.533**	.628**	.525**	.598**	.615**	.593**
2 教員の話は聞き取りやすかったですか。			.593**	.590**	.552**	.467**	.641**	.563**	.710**	.563**	.643**
3 教員は熱心に授業を行っていましたか。				.605**	.571**	.489**	.591**	.517**	.610**	.581**	.589**
4 教員は学生からの質問・意見に適切に対応していましたか。					.647	.481**	.626**	.376**	.634**	.586**	.625**
5 教員は学生と公平に関わっていましたか。						.528	.595**	.557**	.593**	.565**	.598**
6 教員は学生の遅刻や秩序を乱す授業態度に関して、適切に対応していませんでしたか。							.566**	.507**	.512**	.586**	.532**
7 教材等の準備や提示方法は、授業の理解を深める上で効果的でしたか。								.612**	.689**	.672**	.681**
8 授業の時間配分は適切でしたか。									.614**	.587**	.625**
9 この授業はわかりやすかったですか。										.652**	.761**
10 この授業を受けて、シラバスに到達目標として掲げられている知識や能力を獲得できましたか。											.645**
11 全体としてこの授業に満足していますか。											

\*\* : P < .01

表 6 2012年度後期の全授業科目についての授業評価アンケート項目間の相関係数

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
1 教員は毎回授業のねらい(目標)などの情報はつきりと示しましたか。		.664**	.607**	.624**	.606**	.562**	.663**	.589**	.655**	.668**	.664**
2 教員の話は聞き取りやすかったですか。			.632**	.669**	.617**	.557**	.695**	.600**	.752**	.676**	.731**
3 教員は熱心に授業を行っていましたか。				.662**	.677**	.575**	.645**	.568**	.588**	.612**	.632**
4 教員は学生からの質問・意見に適切に対応していましたか。					.735**	.617**	.693**	.611**	.655**	.673**	.682**
5 教員は学生と公平に関わっていましたか。						.632**	.656**	.630**	.622**	.643**	.664**
6 教員は学生の準備や秩序を乱す授業態度に關して、適切に対応してましたか。							.601**	.544**	.553**	.616**	.568**
7 教材等の準備や提示方法は、授業の理解を深める上で効果的でしたか。								.661**	.724**	.738**	.729**
8 授業の時間配分は適切でしたか。									.643**	.662**	.650**
9 この授業はわかりやすかったですか。										.747**	.808**
10 この授業を受けて、シラバスに到達目標として掲げられている知識や能力を獲得できましたか。											.760**
11 全体としてこの授業に満足していますか。											

\*\* :  $P < .01$

表 7 2012年度後期の講義科目についての授業評価アンケート項目間の相関係数

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
1 教員は毎回授業のねらい(目標)などの情報はつきりと示しましたか。		.649**	.584**	.609**	.594**	.543**	.649**	.569**	.646**	.662**	.656**
2 教員の話は聞き取りやすかったですか。			.603**	.654**	.602**	.539**	.689**	.583**	.748**	.677**	.730**
3 教員は熱心に授業を行っていましたか。				.638**	.669**	.555**	.627**	.546**	.556**	.590**	.611**
4 教員は学生からの質問・意見に適切に対応していましたか。					.723**	.588**	.678**	.397**	.639**	.663**	.669**
5 教員は学生と公平に関わっていましたか。						.606**	.642**	.617**	.598**	.620**	.647**
6 教員は学生の準備や秩序を乱す授業態度に關して、適切に対応してましたか。							.578**	.508**	.527**	.590**	.542**
7 教材等の準備や提示方法は、授業の理解を深める上で効果的でしたか。								.642**	.720**	.734**	.727**
8 授業の時間配分は適切でしたか。									.623**	.645**	.634**
9 この授業はわかりやすかったですか。										.741**	.810**
10 この授業を受けて、シラバスに到達目標として掲げられている知識や能力を獲得できましたか。											.757**
11 全体としてこの授業に満足していますか。											

\*\* :  $P < .01$

表 8 2012年度後期の演習・実技科目についての授業評価アンケート項目間の相関係数

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
1 教員は毎回授業のねらい(目標)などの情報はつきりと示しましたか。		.709**	.678**	.666**	.632**	.617**	.702**	.646**	.676**	.679**	.681**
2 教員の話は聞き取りやすかったですか。			.735**	.700**	.651**	.607**	.706**	.643**	.750**	.659**	.718**
3 教員は熱心に授業を行っていましたか。				.743**	.700**	.641**	.704**	.634**	.695**	.680**	.702**
4 教員は学生からの質問・意見に適切に対応していましたか。					.766**	.702**	.733**	.643**	.687**	.689**	.710**
5 教員は学生と公平に関わっていましたか。						.711**	.693**	.658**	.685**	.702**	.705**
6 教員は学生の準備や秩序を乱す授業態度に關して、適切に対応してましたか。							.669**	.651**	.625**	.683**	.642**
7 教材等の準備や提示方法は、授業の理解を深める上で効果的でしたか。								.715**	.728**	.742**	.724**
8 授業の時間配分は適切でしたか。									.699**	.705**	.690**
9 この授業はわかりやすかったですか。										.757**	.759**
10 この授業を受けて、シラバスに到達目標として掲げられている知識や能力を獲得できましたか。											
11 全体としてこの授業に満足していますか。											

\*\* :  $P < .01$

表9 2013年度前期の全授業科目についての授業評価アンケート項目間の相関係数

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
1 教員は毎回授業のねらい(目標)などの情報はつきりと示しましたか。		.621**	.615**	.604**	.582**	.557**	.643**	.548**	.616**	.639**	.626**
2 教員の話しは聞き取りやすかったですか。			.646**	.646**	.603**	.527**	.672**	.579**	.727**	.621**	.697**
3 教員は熱心に授業を行っていましたか。				.668**	.653**	.545**	.634**	.561**	.595**	.610**	.625**
4 教員は学生からの質問・意見に適切に対応していましたか。					.714**	.568**	.660**	.591**	.643**	.637**	.656**
5 教員は学生と公平に関わっていましたか。						.596**	.631**	.608**	.606**	.622**	.631**
6 教員は学生の準備や秩序を乱す授業態度に関して、適切に対応していませんでしたか。							.598**	.526**	.524**	.563**	.527**
7 教材等の準備や提示方法は、授業の理解を深める上で効果的でしたか。								.633**	.718**	.703**	.713**
8 授業の時間配分は適切でしたか。									.638**	.630**	.645**
9 この授業はわかりやすかったですか。										.728**	.804**
10 この授業を受けて、シラバスに到達目標として掲げられている知識や能力を獲得できましたか。											.738**
11 全体としてこの授業に満足していますか。											

\*\* :  $P < .01$

表10 2013年度前期の講義科目についての授業評価アンケート項目間の相関係数

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
1 教員は毎回授業のねらい(目標)などの情報はつきりと示しましたか。		.616**	.604**	.599**	.577**	.561**	.640**	.552**	.612**	.640**	.626**
2 教員の話しは聞き取りやすかったですか。			.634**	.629**	.598**	.539**	.673**	.578**	.715**	.617**	.695**
3 教員は熱心に授業を行っていましたか。				.669**	.652**	.545**	.635**	.561**	.581**	.608**	.619**
4 教員は学生からの質問・意見に適切に対応していましたか。					.718**	.576**	.660**	.599**	.632**	.640**	.654**
5 教員は学生と公平に関わっていましたか。						.598**	.634**	.615**	.597**	.623**	.630**
6 教員は学生の準備や秩序を乱す授業態度に関して、適切に対応していませんでしたか。							.595**	.525**	.528**	.559**	.530**
7 教材等の準備や提示方法は、授業の理解を深める上で効果的でしたか。								.634**	.718**	.707**	.719**
8 授業の時間配分は適切でしたか。									.633**	.633**	.648**
9 この授業はわかりやすかったですか。										.729**	.803**
10 この授業を受けて、シラバスに到達目標として掲げられている知識や能力を獲得できましたか。											.745**
11 全体としてこの授業に満足していますか。											

\*\* :  $P < .01$

表11 2013年度前期の演習・実技科目についての授業評価アンケート項目間の相関係数

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
1 教員は毎回授業のねらい(目標)などの情報はつきりと示しましたか。		.638**	.657**	.619**	.593**	.527**	.650**	.520**	.634**	.627**	.620**
2 教員の話しは聞き取りやすかったですか。			.694**	.693**	.603**	.461**	.649**	.558**	.757**	.618**	.679**
3 教員は熱心に授業を行っていましたか。				.659**	.652**	.535**	.622**	.352**	.654**	.612**	.647**
4 教員は学生からの質問・意見に適切に対応していましたか。					.682**	.520**	.644**	.537**	.665**	.606**	.640**
5 教員は学生と公平に関わっていましたか。						.576**	.601**	.601**	.628**	.597**	.621**
6 教員は学生の準備や秩序を乱す授業態度に関して、適切に対応していませんでしたか。							.602**	.520**	.498**	.571**	.500**
7 教材等の準備や提示方法は、授業の理解を深める上で効果的でしたか。								.610**	.706**	.670**	.669**
8 授業の時間配分は適切でしたか。									.623**	.623**	.611**
9 この授業はわかりやすかったですか。										.708**	.787**
10 この授業を受けて、シラバスに到達目標として掲げられている知識や能力を獲得できましたか。											.685**
11 全体としてこの授業に満足していますか。											

\*\* :  $P < .01$

表12 2013年度後期の全授業科目についての授業評価アンケート項目間の相関係数

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
1 教員は毎回授業のねらい(目標)などの情報はつきりと示しましたか。		.657**	.601**	.657**	.629**	.590**	.684**	.608**	.653**	.689**	.682**
2 教員の話は聞き取りやすかったですか。			.616**	.691**	.645**	.561**	.687**	.636**	.748**	.683**	.722**
3 教員は熱心に授業を行っていましたか。				.665**	.673**	.582**	.652**	.591**	.600**	.617**	.623**
4 教員は学生からの質問・意見に適切に対応していましたか。					.747**	.633**	.708**	.658**	.679**	.685**	.691**
5 教員は学生と公平に関わっていましたか。						.644	.696**	.663**	.657**	.668**	.675**
6 教員は学生の準備や秩序を乱す授業態度に関して、適切に対応していませんでしたか。							.634	.584**	.576**	.609**	.578**
7 教材等の準備や提示方法は、授業の理解を深める上で効果的でしたか。								.584**	.737**	.753**	.758**
8 授業の時間配分は適切でしたか。									.671**	.675**	.677**
9 この授業はわかりやすかったですか。										.774	.828**
10 この授業を受けて、シラバスに到達目標として掲げられている知識や能力を獲得できましたか。											.780**
11 全体としてこの授業に満足していますか。											

\*\* :  $P < .01$

表13 2013年度後期の講義科目についての授業評価アンケート項目間の相関係数

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
1 教員は毎回授業のねらい(目標)などの情報はつきりと示しましたか。		.661**	.591**	.657**	.632**	.592**	.675**	.610**	.646**	.683**	.679**
2 教員の話は聞き取りやすかったですか。			.595**	.692**	.636**	.558**	.688**	.637**	.753**	.686**	.726**
3 教員は熱心に授業を行っていましたか。				.652**	.657**	.573**	.635**	.585**	.573**	.608**	.609**
4 教員は学生からの質問・意見に適切に対応していましたか。					.746	.639**	.706**	.666**	.679**	.684**	.690**
5 教員は学生と公平に関わっていましたか。						.645	.686**	.662**	.652**	.666**	.674**
6 教員は学生の準備や秩序を乱す授業態度に関して、適切に対応していませんでしたか。							.625	.571**	.566**	.748**	.574**
7 教材等の準備や提示方法は、授業の理解を深める上で効果的でしたか。								.571**	.736**	.748**	.759**
8 授業の時間配分は適切でしたか。									.674**	.664**	.680**
9 この授業はわかりやすかったですか。										.741	.828**
10 この授業を受けて、シラバスに到達目標として掲げられている知識や能力を獲得できましたか。											.786**
11 全体としてこの授業に満足していますか。											

\*\* :  $P < .01$

表14 2013年度後期の演習・実技科目についての授業評価アンケート項目間の相関係数

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
1 教員は毎回授業のねらい(目標)などの情報はつきりと示しましたか。		.631**	.624**	.643**	.605**	.578**	.705**	.593**	.661**	.696**	.681**
2 教員の話は聞き取りやすかったですか。			.669**	.668**	.654**	.566**	.666**	.620**	.713**	.659**	.687**
3 教員は熱心に授業を行っていましたか。				.698**	.720**	.606**	.701**	.602**	.676**	.639**	.660**
4 教員は学生からの質問・意見に適切に対応していましたか。					.735	.613**	.700**	.622**	.655**	.674**	.673**
5 教員は学生と公平に関わっていましたか。						.636	.719**	.657**	.650**	.657**	.659**
6 教員は学生の準備や秩序を乱す授業態度に関して、適切に対応していませんでしたか。							.659**	.619**	.604**	.637**	.586**
7 教材等の準備や提示方法は、授業の理解を深める上で効果的でしたか。								.688**	.729**	.760**	.746**
8 授業の時間配分は適切でしたか。									.648**	.698**	.659**
9 この授業はわかりやすかったですか。										.771	.813**
10 この授業を受けて、シラバスに到達目標として掲げられている知識や能力を獲得できましたか。											.752**
11 全体としてこの授業に満足していますか。											

\*\* :  $P < .01$



表15 受講者数と授業評価アンケート項目間の相関係数

	2012年度						2013年度					
	前期			後期			前期			後期		
	全授業科目	講義科目	演習・実技科目	全授業科目	講義科目	演習・実技科目	全授業科目	講義科目	演習・実技科目	全授業科目	講義科目	演習・実技科目
1 教員は毎回授業のねらい(目標)などの情報はつきりと示しましたか。	-0.078**	-0.054**	-0.119**	-0.073**	-0.069**	-0.015	-0.078**	-0.071**	-0.030	-0.162**	-0.177**	-0.001
2 教員の話は聞き取りやすかったですか。	-0.111**	-0.069**	-0.166**	-0.078**	-0.060**	-0.006	-0.111**	-0.090**	0.023	-0.171**	-0.177**	-0.042
3 教員は熱心に授業を行っていましたか。	-0.095**	-0.074**	-0.114**	-0.067**	-0.074**	0.049	-0.100**	-0.088**	-0.010	-0.109**	-0.117**	-0.022
4 教員は学生からの質問・意見に適切に対応していましたか。	-0.186**	-0.153**	-0.119**	-0.103**	-0.100**	0.079**	-0.162**	-0.153**	-0.028	-0.200**	-0.218**	-0.002
5 教員は学生と公平に関わっていましたか。	-0.124**	-0.090**	-0.155**	-0.090**	-0.087**	0.041	-0.141**	-0.135**	-0.037	-0.172**	-0.187**	0.017
6 教員は学生の遅刻や秩序を乱す授業態度に関して、適切に対応していませんか。	-0.010	0.024	-0.184**	-0.027	-0.015	0.050	-0.049**	-0.036*	-0.083**	-0.097**	-0.093**	-0.083**
7 教材等の準備や提示方法は、授業の理解を深める上で効果的でしたか。	-0.105**	-0.078**	-0.116**	-0.060**	-0.055**	0.058	-0.106**	-0.096**	0.023	-0.171**	-0.182**	-0.023
8 授業の時間配分は適切でしたか。	-0.131**	-0.102**	-0.077*	-0.136**	-0.140**	-0.011	-0.219**	-0.225**	0.035	-0.169**	-0.187**	-0.004
9 この授業はわかりやすかったですか。	-0.180**	-0.140**	-0.119**	-0.101**	-0.087**	-0.017	-0.187**	-0.173**	0.021	-0.206**	-0.214**	-0.055*
10 この授業を受けて、シラバスに到達目標として掲げられている知識や能力を獲得できましたか。	-0.148**	-0.121**	-0.060	-0.079**	-0.071**	0.007	-0.179**	-0.177**	-0.007	-0.185**	-0.194**	-0.061*
11 全体としてこの授業に満足していますか。	-0.222**	-0.194**	-0.106**	-0.114**	-0.112**	0.041	-0.233**	-0.228**	0.027	-0.234**	-0.252**	-0.031

\*\*、 $P < .01$ , \*、 $P < .05$

分析に用いた2012年度及び2013年度の授業評価アンケートデータは、90%を上回る有効回答率であることから、学生が真摯に回答したことがうかがえる。一方、調査対象授業科目については、講義科目が演習・実技科目の2～3倍あり、開講科目全体に占める講義科目の割合が大きいとは言え、対象科目の種類に偏りがあると思われる。しかしながら、講義科目及び演習・実技科目の平均受講者数を見ると、両者の間に極端な差があるとは考えられず、本学においては講義科目あるいは演習・実技科目の違いに関わらず、ある程度少人数の受講者による授業が実施されていると言えよう。

次に、年度・学期ごとに全授業科目、講義科目、演習・実技科目のそれぞれについて算出した11の評価項目の平均値を見ると、いずれの年度・学期においても演習・実技科目の値が高くなっている。これは、講義科目に比べ演習・実技科目の受講者がより少数であったために、授業担当教員の受講者への配慮が行き届きやすかったことに起因すると考えられる。また、演習・実技科目は講義科目に比べ、授業内に受講者によるアクティビティを求めるケースが多く、このような双方向的な授業実施が受講者による授業評価を高めたと推測される。一方で、全調査回・全授業区分・全評価項目において平均授業評価得点は3点を上回っており、講義科目における授業実施状況が演習・実技科目に比べ低水準にあるとは考えにくい。つまり、本学における授業評価得点は高水準を維持しており、全体的にはこれに見合った授業が実施されていると言えよう。

このことは、年度・学期ごとに全授業科目、講義科目、演習・実技科目について行った11の評価項目間の相関分析結果からも読み取れる。先述したように、調査回及び授業区分に関わらず、11の評価項目はすべての組み合わせにおいて有意な正の相関関係が認められた。すなわち、教員の話が聞き取りやすければ（評価項目2）授業はわかりやすく（評価項目9）、教員が学生からの質問・意見に適切に対応していれば（評価項目4）学生は全体として受講した授業に満足する（評価項目11）というような関連性を各評価項目は持っていると言える。実施した授業評価アンケートを構成している評価項目は、授業テクニックに関するもの（評価項目1～9）、知識・技能獲得度（評価項目10）、総合満足度（評価項目11）に分類できると考えられる。このうち授業テクニックに関する項目は、教員の授業実施方法改善に示唆を与えられるが、上記の相関分析結果が示しているように、特定の評価項目の得点のみが低値を示し、その他の項目は高い値となるということは考えにくく、各授業に対する学生の評価は全体的に低値あるいは高値になると推測される。また、授業テクニックに関する評価と知識・技能獲得度及び総合満足度それぞれの間、知識・技能獲得度と総合満足度の間に関係が認められたこと、さらに授業評価得点の平均値が高いことを考慮すると、本学で用いてきた授業評価アンケートの各項目は、受講者に異なる内容を問うていたというよりも同質の内容を細分化して問うていたと考えることができよう。

受講した授業の評価を左右する要因の一つとして、受講者数が挙げられる。本学は小規模大学ではあるが、それでも受講者数が100名を超える演習や300名を超える講義が開講されており、このような開講状況が当該授業の評価を下げる可能性を否定することはできないであろう。この点について検討した相関分析結果からは、受講者数が多くなりがちな講義科目において、受講者数と授業評価得点との間に有意な負の相関関係が認められているが、その相関係数は低いと言える。つまり、本学においては、受講者数の多少が学生による授業評価の高低に及ぼす影響は小さいと考えられる。

以上のように、本学においては講義あるいは演習・実技という科目区分に関わらず、また受講者数の多少に関わらず、多くの授業が適切に運営されていることが示唆された。一方で、授

## 学生による授業評価アンケート項目の再検討

業評価アンケートの評価項目は授業テクニックに関するものが多く、なおかつ、同質の内容を問うていたと考えられる。近年、大学教育の質的転換が叫ばれ（中央教育審議会，2012），事前・事後学修をはじめとする学生の自律学修や双方向的な授業実施などが求められている。これらは、授業時間中の学修を重視し、与えられる知識・技能を受動的に習得しようとしてきた従来の日本の学生の学習態度を、自らの問題意識や課題に基づいて能動的に学ぼうとする学修態度へと転換させようとするものであると考えられる。ここで授業担当教員に求められるものは、従来のように授業内容をいかに受講者に理解させるかという授業テクニックに重点を置いたものではなく、適切に授業を運営・管理することに加え、理解が十分でない学生や学生の自律学修に資する支援を用意することであると考えられる。後者については、授業担当教員個人のレベルに留まらず、大学全体としての支援体制が必要であることは言うまでもない。これらの方策を講じることにより、学生は質の高い学修を実現できると考えられ、したがって授業評価アンケートは、学生の質の高い学修実現に寄与する内容についての回答を求める必要があると考えられる。以上の内容を踏まえると、本学の場合、授業評価アンケートには「授業運営・管理（例：教員は、学生の理解度や受講態度などを考慮して適切に授業を運営していましたか）」「授業支援（例：授業内容をよく理解するための支援（シラバス、オフィスアワー、学習支援室など）は有効でしたか）」「知識・技能獲得度（例：この授業を受けて、シラバスに到達目標として掲げられている知識や能力を獲得できましたか）」に関する評価項目が含まれることが望ましいと言えよう。

## 引用文献

- 中央教育審議会（2012）新たな未来を築くための大学教育の質的転換に向けて—生涯学び続け、主体的に考える力を育成する大学へ—（答申）。
- [http://www.mext.go.jp/b\\_menu/shingi/chukyo/chukyo0/toushin/1325047.htm](http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo0/toushin/1325047.htm)（参照日：2015年1月10日）
- 吉川政夫・有沢孝治・川野辺裕幸・内田晴久（2011）構造化された授業評価アンケートの開発。広島大学高等教育研究開発センター 大学論集，43: 337-351。
- 文部科学省（2014）大学における教育内容等の改革状況について。
- [http://www.mext.go.jp/a\\_menu/koutou/daigaku/04052801/\\_icsFiles/afieldfile/2014/11/18/1353488\\_1.pdf](http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/daigaku/04052801/_icsFiles/afieldfile/2014/11/18/1353488_1.pdf)（参照日：2015年1月15日）
- 田実 潔・鈴木 剛・岩本一郎・古谷次郎・後藤靖宏（2014）授業改善に直結する学生授業評価の検討（Ⅱ）—新学生授業評価アンケート調査の策定に向けて—。北星学園大学社会福祉学部北星論集，51: 81-90。
- 田実 潔・竹原卓真（2008）学生による授業評価に基づいた授業改善への探索的研究—授業評価アンケート分析から—。北星学園大学社会福祉学部論集，45: 37-43。
- 谷口るり子（2013）授業評価アンケートを用いた授業の総合評価に影響する要因の分析。日本教育工学会論文誌，37(2): 145-152。

—平成27年1月31日 受理—